



## Dante CONNECT Series

### IoT 対応プロフェッショナルパワーアンプ 取扱説明書

|        |              |              |
|--------|--------------|--------------|
| 対応モデル： | Connect 88D  | Connect 168D |
|        | Connect 84D  | Connect 164D |
|        | Connect 354D | Connect 704D |
|        | Connect 352D | Connect 702D |

## ■安全上の注意

この度は LEA Professional 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



### 警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



### 注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

## ■目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| はじめに.....                        | 3  |
| 主な特徴                             |    |
| 仕様 .....                         | 4  |
| 寸法図.....                         | 5  |
| 前面パネル.....                       | 6  |
| 背面パネル.....                       | 7  |
| アクセサリ .....                      | 10 |
| 機材の準備.....                       | 11 |
| 適切な設置                            |    |
| 電源投入                             |    |
| WネットワークとWeb UI:制御とモニタリング .....   | 12 |
| 1. 内蔵Wi-Fiアクセスポイント(WAP)          |    |
| 2. 10/100MB高速イーサネット              |    |
| 3. ローカルエリアWi-Fiネットワーク            |    |
| WEB UI:はじめに                      |    |
| Connect Seriesの制御およびモニタリング ..... | 13 |
| WEB UI: 記号について .....             | 15 |
| WEB UI: ショートカットボタン.....          | 16 |
| WEB UI: ページガイド .....             | 17 |
| アンプ設定の保存 .....                   | 19 |
| アンプ設定の読込 .....                   | 20 |
| スピーカー調整データの保存 .....              | 21 |
| スピーカー調整データの読込.....               | 22 |
| DSPブロックダイアグラム .....              | 23 |
| 機能の詳細 .....                      | 24 |
| 消費電力:熱特性 .....                   | 26 |

## ■はじめに

IOT(Internet of Things) 対応のプロフェッショナルアンプシリーズ -Dante Connect Series をご購入いただき、まことにありがとうございます。本シリーズは小規模から中規模の設備に適したパワーアンプです。2/4/8ch のラインナップを用意し、ハイインピーダンス (70V/100V) またはローインピーダンスをトランスレス接続できるうえ、各チャンネルごとにその切り替えができます。アンプへの接続には、内蔵の Wi-Fi アクセスポイントを使用する、会場の既存 Wi-Fi ネットワークから接続する、高速 10/100MB イーサネットの Cat5 または Cat6 ケーブルで接続する、という 3 通りの方法で基本的な構成ができるほか、クラウドからの接続も可能です。

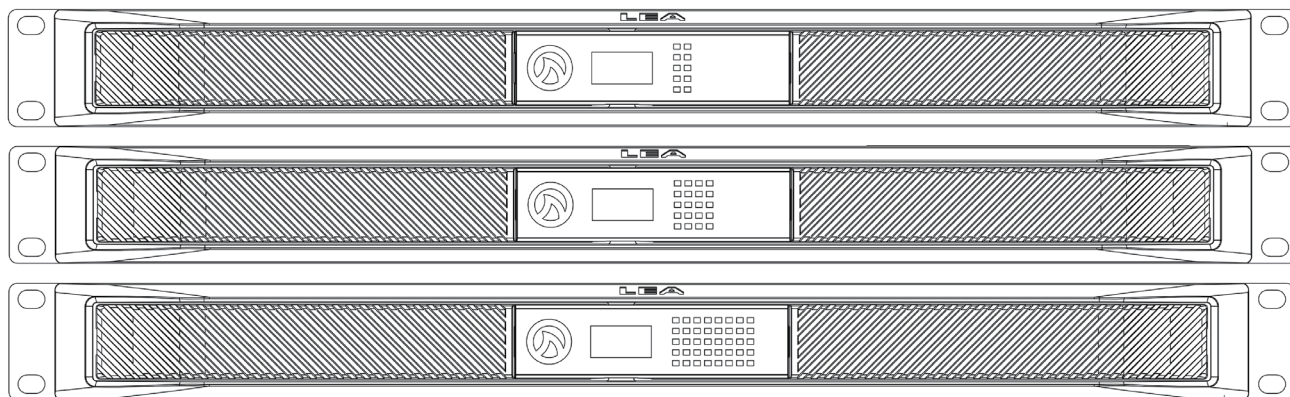
さらに、Dante Connect Series は、LEA Professional Cloud(2020 年サービス開始) に対応した初めてのプロフェッショナルパワーアンプシリーズです。LEA Professional Cloud はソフトウェアのダウンロードの必要なくお使いの PC、モバイル機器からリモートコントロール、監視、通知など、多様な制御が行えます。アンプの制御はアンプをネットワーク接続し、システムのコマンドを開始するだけです。

LEA Professional Cloud と Web UI により、システム管理部門は、監視および予防のシステムメンテナンスを遠隔で行えるようになります。

また、Analog Devices 社製 96kHz DSP には、最大 48dB/Oct のクロスオーバーフィルター、8 バンド PEQ、スピーカー保護リミッターなど、Web UI でコントロールできる多彩な機能を搭載しています。Dante Connect Series はさらに、アナログ入力と Dante 入力に加え、リモートでの On/Off 制御と監視のための外部接続入出力制御を受けることができます。

## ●主な特長

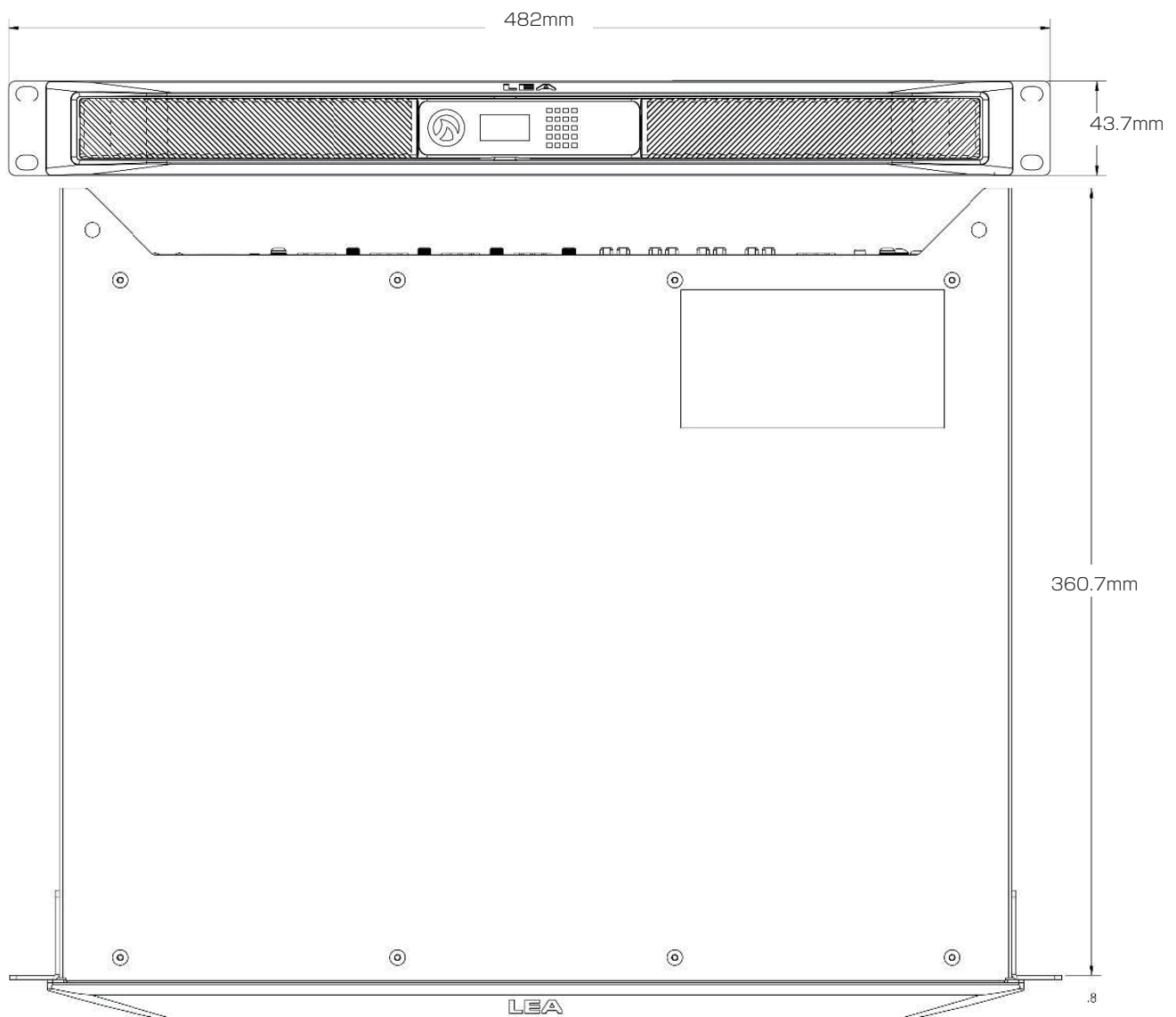
- ・ Web ブラウザーベースの UI は、ソフトウェアのダウンロードなく、どのデバイスでも動作
- ・ チャンネルごとにハイインピーダンスとローインピーダンスの無変圧切替が可能
- ・ LEA 独自のスマートパワーブリッジは、アンプ上の他のチャンネルを犠牲にすることなく、任意の単一チャンネルの出力電力を 2 倍に増幅
- ・ アンプをネットワーク接続する 3 つの方法：
  - ① Wi-Fi アクセスポイントに内蔵、②既存の Wi-Fi ネットワークに接続、③ローカルエリアネットワークへのイーサネット接続
- ・ 市場で一般的なシステムプロセッサの大半をサポートするサードパーティー製 API に対応
- ・ 入力ルーティング、複数の 48dB/Oct クロスオーバーフィルター、8 バンド PEQ、ユーザー設定可能なスピーカーリミッター、リアルタイム・負荷モニタリングを搭載する Analog Devices 社製 96kHz DSP を内蔵
- ・ PFC 搭載ユニバーサルスイッチモード電源
- ・ バックアップ機能を備えた自由にルーティング可能な Dante およびアナログ入力
- ・ リモートからの電源 ON/OFF および監視用の外部接続入出力ポート
- ・ 不安定な電流時も安定性を高める高効率クラス D 出力段



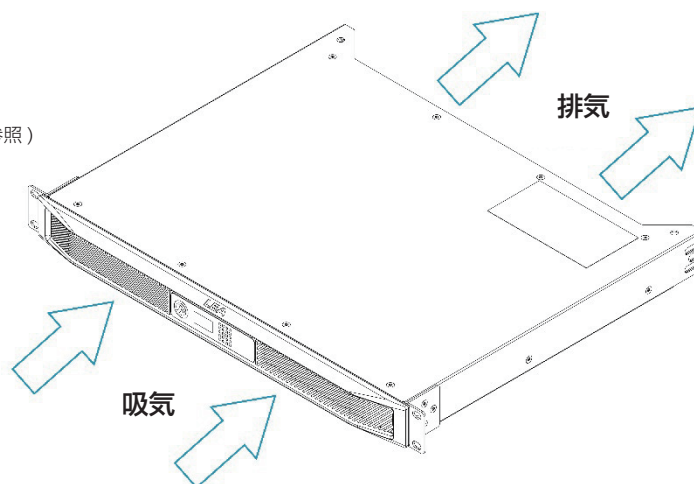
## ■仕様

|                      |                        |                                                                                                                                                       |
|----------------------|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出力<br>(20Hz ~ 20kHz) | Connect 88D( 近日発売予定 )  | 8x80WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、8x40WRMS@2 Ω                                                                                                                |
|                      | Connect 168D( 近日発売予定 ) | 8x160WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、8x80WRMS@2 Ω                                                                                                               |
|                      | Connect 84D            | 4x80WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、4x40WRMS@2 Ω                                                                                                                |
|                      | Connect 164D           | 4x160WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、4x80WRMS@2 Ω                                                                                                               |
|                      | Connect 354D           | 4x350WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、4x175WRMS@2 Ω                                                                                                              |
|                      | Connect 704D           | 4x700WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、4x350WRMS@2 Ω                                                                                                              |
|                      | Connect 352D           | 2x350WRMS@4/8 Ω (70V、100V)、2x175WRMS@2 Ω                                                                                                              |
| 音響特性                 | 入力                     | アナログ：入力感度を 26dB または 34dB で選択可能なバランス入力 (2CH=2 入力、4CH=4 入力、8CH=8 入力)<br>Dante：8 × 8、48/96kHz、マルチキャストまたはユニキャスト<br>AES67：Dante Controller ソフトウェアで設定       |
|                      | THD+N                  | 0.1%(20Hz ~ 20kHz)                                                                                                                                    |
|                      | 周波数特性                  | +/-0.5dB@4/8Ω、70V、100V、-2.5dB@2Ω <20k Hz>                                                                                                             |
|                      | SN レベル                 | 105dB(20Hz ~ 20kHz @ 8 Ω )                                                                                                                            |
|                      | クロストーク                 | 70dB(20Hz ~ 20kHz)                                                                                                                                    |
|                      | レイテンシー ( 入出力 )         | 約 1ms( 条件により異なる )                                                                                                                                     |
|                      | 負荷インピーダンス              | ローインピーダンス動作時：最大負荷 2 Ωまで ハイインピーダンス動作時：70/100V (チャンネルごとのダイレクト定電圧動作)                                                                                     |
|                      | アンプ出力クラス               | 独自のスマートパワーブリッジ技術により、チャンネルを犠牲にすることなくブリッジ出力を可能にしたクラス D                                                                                                  |
|                      | DC オフセット               | +/-3mV                                                                                                                                                |
| DSP                  | DSP 構造                 | Analog Devices 社製 Sigma 96kHz/32bit コア DSP プロセッサー                                                                                                     |
|                      | 入力マトリクス                | ルーティングマトリクス。プライマリー / セカンダリーの優先順位を備え、全ての入力、出力を任意にルーティング可能                                                                                              |
|                      | クロスオーバー                | 最大 48dB/oct IIR フィルター (Linkwitz Riley, Butterworth)                                                                                                   |
|                      | PEQ                    | 8 バンド PEQ                                                                                                                                             |
|                      | 出力ディレイ                 | 100ms/ 各チャンネル                                                                                                                                         |
|                      | 出力保護                   | DC、VHF、および AC 電源保護、過熱および電流制限、ファン障害検出                                                                                                                  |
|                      | 設定可能なリミッター             | ピーク電圧と RMS 電圧                                                                                                                                         |
| 制御、モニタリング、ネットワーク     | 負荷モニタリング               | 内部または外部ソースからのリアルタイム負荷モニタリングおよびパイロットトーン検出                                                                                                              |
|                      | ネットワーク接続               | Wi-Fi または 100MB Ethernet(PoE 付き)、または内蔵 Wi-Fi アクセスポイント (IEEE802.11b/g/n WPA、WAP2、WEP)                                                                  |
|                      | ユーザーインターフェース           | Web ブラウザベースのユーザーインターフェースまたはサードパーティー API 制御                                                                                                            |
|                      | 対応オペレーティングシステム         | MAC、iOS、PC、Android                                                                                                                                    |
|                      | イベントリポート               | ダウンロード、参照可能なイベントログとエラーログ。                                                                                                                             |
|                      | 外部接続入出力ポート             | 外部接続入力：リモート電源 ON/OFF 切り替え<br>外部接続出力：アンプヘルス状況の送出                                                                                                       |
| 動作環境                 | クラウド IoT               | クラウドベースの IoT 機能                                                                                                                                       |
|                      | 主電源                    | AC100V、50/60Hz                                                                                                                                        |
|                      | 動作環境温度                 | 保管時：-20° C ~ 90° C、操作時：0° C ~ 60° C                                                                                                                   |
|                      | 電源                     | PFC 付ユニバーサルスイッチモード電源 (84D、164D、88D、168D は PFC なし)                                                                                                     |
| 寸法・質量                | 安全承認                   | UL、CSA、CE、ETL、FCC、CCC、KETI、NOM、ROHS、PSE                                                                                                               |
|                      | 寸法 (W × H × D)         | 製品：W482mm x44mm x 362mm                                                                                                                               |
|                      | 質量                     | 352D：6.1kg、702D：6.5kg                                                                                                                                 |
|                      |                        | 354D：7.0kg、704D：7.4kg                                                                                                                                 |
|                      |                        | 84D：5.6kg、164D：5.7kg                                                                                                                                  |
|                      |                        | 88D：6.3kg、168D：6.4kg ( 近日発売予定 )                                                                                                                       |
|                      | 冷却機構                   | 前面から背面への速度可変ファンによる冷却                                                                                                                                  |
|                      |                        | ファンノイズ：50dB@1m(アイドリング時)                                                                                                                               |
|                      |                        | ファンノイズ：57dB@1m(50% 動作)                                                                                                                                |
|                      | コネクター                  | ファンノイズ：63dB@1m(100% 動作)                                                                                                                               |
|                      |                        | アナログ入力：3 ピンユーロブロック、出力：2 ピンユーロブロック、外部 IO：3 ピンユーロブロック、電源入力：IEC、イーサネット：RJ45( 制御用 )、RJ45(Dante プライマリー / セカンダリー) ※ 84D、164D、88D、および 168D は、背面のポテンショメータが非搭載 |

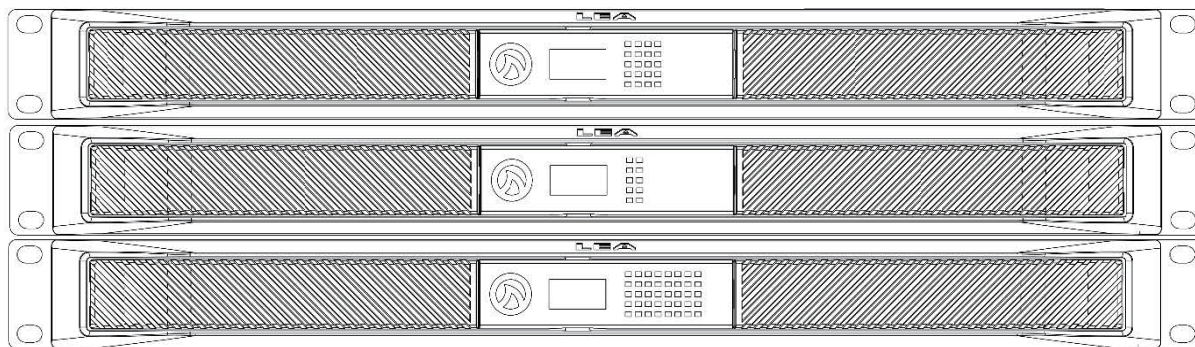
■寸法図



前面から背面への通気  
(ファンノイズについては前ページ参照)



## ■前面パネル



### 液晶パネル

IP アドレス、アンプ名、Wi-Fi アクセスポイントモード時の SSID、MAC アドレスを表示します。



### 簡単に脱着可能なグリル

洗浄可能なフォームフィルター付き着脱式フロントグリル



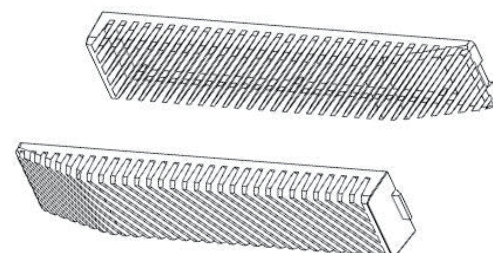
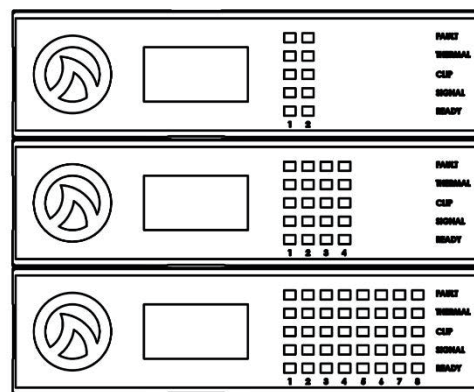
### LEA ロゴデザイン

AC プラグをコンセントに差し込むと緑色に点灯し、電源を入ると、青色に点灯します。



### ステータスインジケータ

Channel Fault  
Channel Thermal  
Channel Clip  
Signal Presence  
Channel Ready



## ●インジケータの詳細

**Channel Fault** : チャンネルが保護回路によりシャットダウンしたことを表します。そのチャンネルの出力がショートしていないかを確認してください。すべてのチャンネルで fault と表示されている場合、電源は保護されています。障害が解決されるまで、音声は通過しません。

**Channel Thermal** : チャンネルが過熱状態またはそれに近い状態であることを表します。弱く点灯し始めると、出力を軽く制限し始めます。明るく点灯すると、出力を著しく制限します。

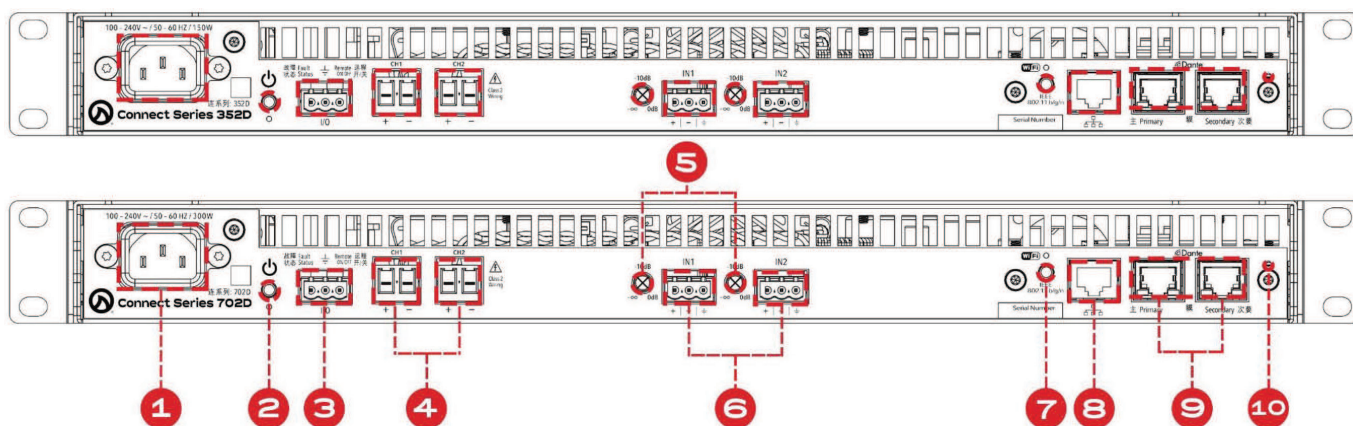
**Channel Clip** : 赤色に点灯すると、該当のチャンネルが出力段でクリップし始めたことを表します。頻繁に赤色で点灯している場合、アンプに接続されているスピーカーが損傷する恐れがあります。オレンジ色に点灯している場合は、該当のチャンネルでリミッターが動作していることを表します。

**Signal Presence** : 該当の出力チャンネルに -40dB 以上の信号が入力されると点灯します。

**Channel Ready** : 該当のチャンネルが音声信号を通過させる準備ができていることを表します。このインジケータが消灯している場合、そのチャンネルがスタンバイモードであるか、アンプの DSP が起動動作中であることを表します。

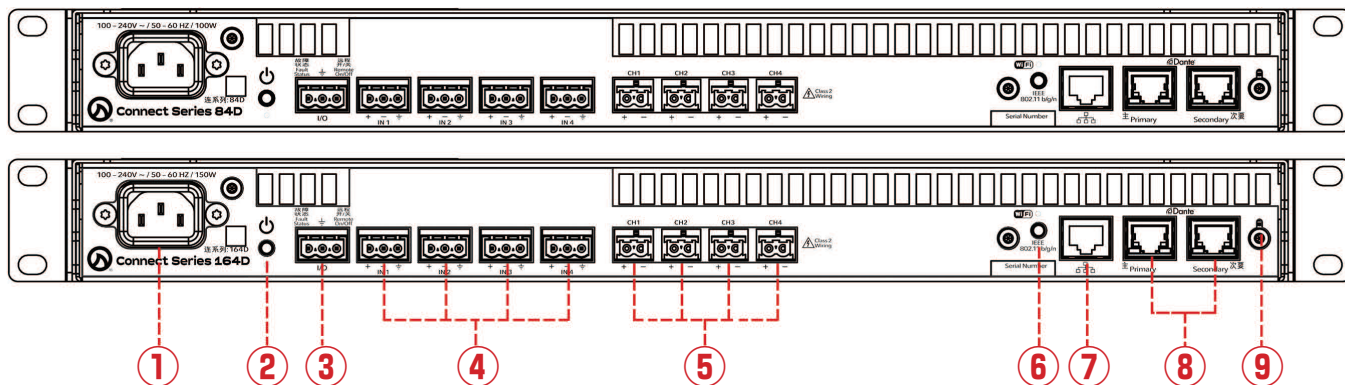
## ■背面パネル

### ● 2 チャンネルモデル



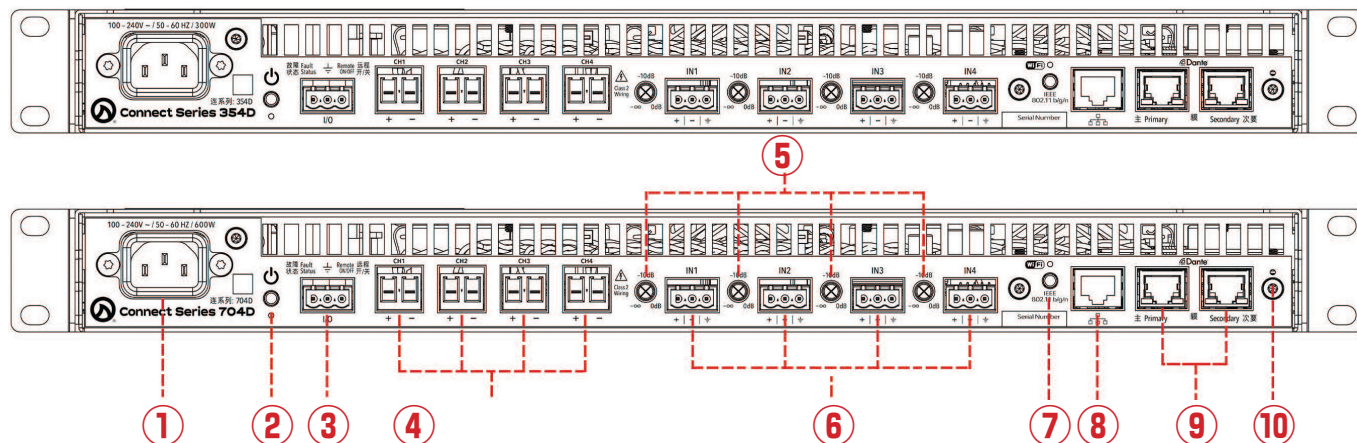
- ①電源端子：AC100V、50/60Hzの電源で動作する脱着式の IEC コネクターです。
- ②電源ボタン：本体の電源を ON/OFF します。ボタン下部には LED インジケーターを搭載しています。（通電時は緑、電源投入時は青に点灯）
- ③外部接続入出力ポート：遠隔からの電源 On/Off 操作および Fault 状況を送出します。
- ④チャンネル出力：CH1、CH2。ローインピーダンス／ハイインピーダンス（70V もしくは 100V）を選択できます。
- ⑤チャンネルアッテネーター：CH1 ～ 2 の入力段での減衰値を設定します。
- ⑥チャンネル入力：CH1、CH2（入力感度 26dB、34dB）のバランスアナログ入力です。
- ⑦ Wi-Fi アクセスポイント（WAP）：有効／無効ボタン
- ⑧イーサネットポート：高速 10/100MB に対応した制御およびモニタリング用イーサネットポートです。Cat5e または Cat6A ケーブルを使用します。
- ⑨ Dante 入力：プライマリー／セカンダリーの 2 系統を搭載。
- ⑩ Factory Reset：設定を工場出荷時のデフォルトに戻すボタンです。

### ● 4 チャンネルモデル（84D/164D）



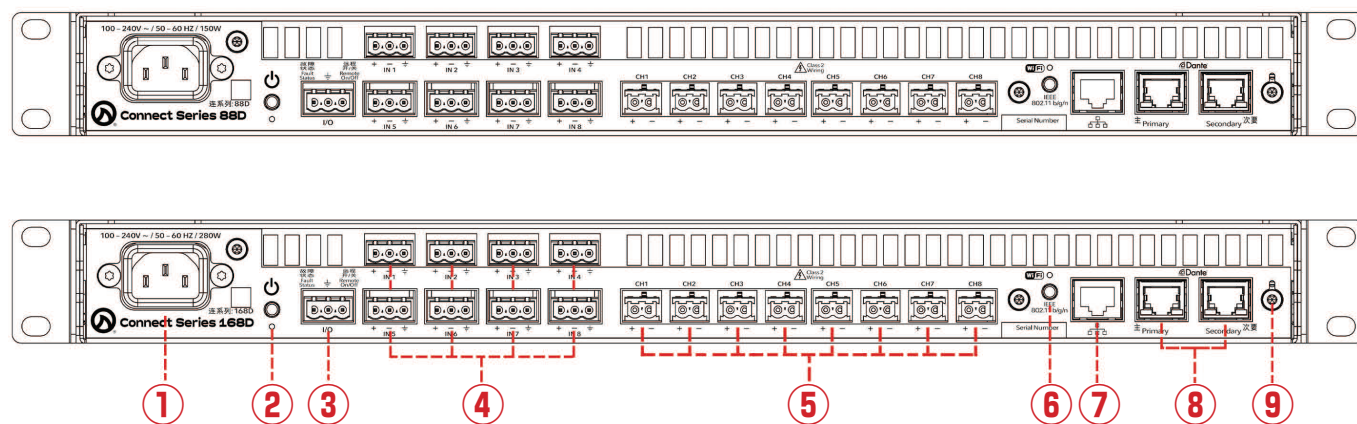
- ①電源端子：AC100V、50/60Hzの電源で動作する脱着式の IEC コネクターです。
- ②電源ボタン：本体の電源を ON/OFF します。ボタン下部には LED インジケーターを搭載しています。（通電時は緑、電源投入時は青に点灯）。
- ③外部接続入出力ポート：遠隔からの電源 On/Off 操作および Fault 状況を送出します。
- ④チャンネル入力：CH1 ～ 4（入力感度 26dB、34dB）のバランスアナログ入力です。
- ⑤チャンネル出力：CH1 ～ 4。各チャンネルでローインピーダンス／ハイインピーダンス（70V もしくは 100V）を選択できます。
- ⑥ Wi-Fi アクセスポイント（WAP）：有効／無効ボタン
- ⑦イーサネットポート：高速 10/100MB に対応した制御およびモニタリング用イーサネットポートです。Cat5e または Cat6A ケーブルを使用します。
- ⑧ Dante 入力：プライマリー／セカンダリーの 2 系統を搭載。
- ⑨ Factory Reset：設定を工場出荷時のデフォルトに戻すボタンです。

## ● 4 チャンネルモデル (354D/704D)



- ①電源端子：AC100V、50/60Hzの電源で動作する脱着式の IEC コネクターです。
- ②電源ボタン：本体の電源を ON/OFF します。ボタン下部には LED インジケーターを搭載しています。（通電時は緑、電源投入時は青に点灯）
- ③外部接続入出力ポート：遠隔からの電源 On/Off 操作および Fault 状況を送出します。
- ④チャンネル出力：CH1 ～ 4。ローインピーダンス／ハイインピーダンス（70V もしくは 100V）を選択できます。
- ⑤チャンネルアッテネーター：CH1 ～ 2 の入力段での減衰値を設定します。
- ⑥チャンネル入力：CH1 ～ 4(入力感度 26dB、34dB) のバランスアナログ入力です。
- ⑦ Wi-Fi アクセスポイント (WAP)：有効／無効ボタン
- ⑧イーサネットポート：高速 10/100MB に対応した制御およびモニタリング用イーサネットポートです。Cat5e または Cat6A ケーブルを使用します。
- ⑨ Dante 入力：プライマリー／セカンダリーの 2 系統を搭載。
- ⑩ Factory Reset：設定を工場出荷時のデフォルトに戻すボタンです。

## ● 8 チャンネルモデル



- ①電源端子：AC100V、50/60Hzの電源で動作する脱着式の IEC コネクターです。
- ②電源ボタン：本体の電源を ON/OFF します。ボタン下部には LED インジケーターを搭載しています。（通電時は緑、電源投入時は青に点灯）。
- ③外部接続入出力ポート：遠隔からの電源 On/Off 操作および Fault 状況を送出します。
- ④チャンネル入力：CH1 ～ 8 ローインピーダンス／ハイインピーダンス（70V もしくは 100V）を選択できます。
- ⑤チャンネル出力：CH1 ～ 8。Lo-Z(70V) と 100V をチャンネルごとに選択できます。
- ⑥ Wi-Fi アクセスポイント (WAP)：有効／無効ボタン
- ⑦イーサネットポート：高速 10/100MB に対応した制御およびモニタリング用イーサネットポートです。Cat5e または Cat6A ケーブルを使用します。
- ⑧ Dante 入力：プライマリー／セカンダリーの 2 系統を搭載。
- ⑨ Factory Reset：設定を工場出荷時のデフォルトに戻すボタンです。

## ■アクセサリ

Connect Series は、各種アクセサリを同梱しています。このアクセサリは、初めて Connect Series を正しくセットアップするために必要なすべてを提供します。以下のアクセサリリストおよび次ページのパーツ一覧を参照し、すべてのアクセサリが同梱されていることをご確認ください。同梱物に不足があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

### ● 2 チャンネルモデル : Connect 352D/Connect 702D

- ・電源ケーブル (アナログ入力用× 2、外部接続入出力ポート用× 1)
- ・クイックスタートガイド ( 英文 )、取扱説明書
- ・2 ピンユーロブロック出力コネクタ× 2
- ・取り外し、交換可能な前面パネルフィルター× 2
- ・3 ピンユーロブロック入力コネクタ× 3
- ・背面ラックサポート金具× 2

### ● 4 チャンネルモデル : Connect 84D/Connect 164D

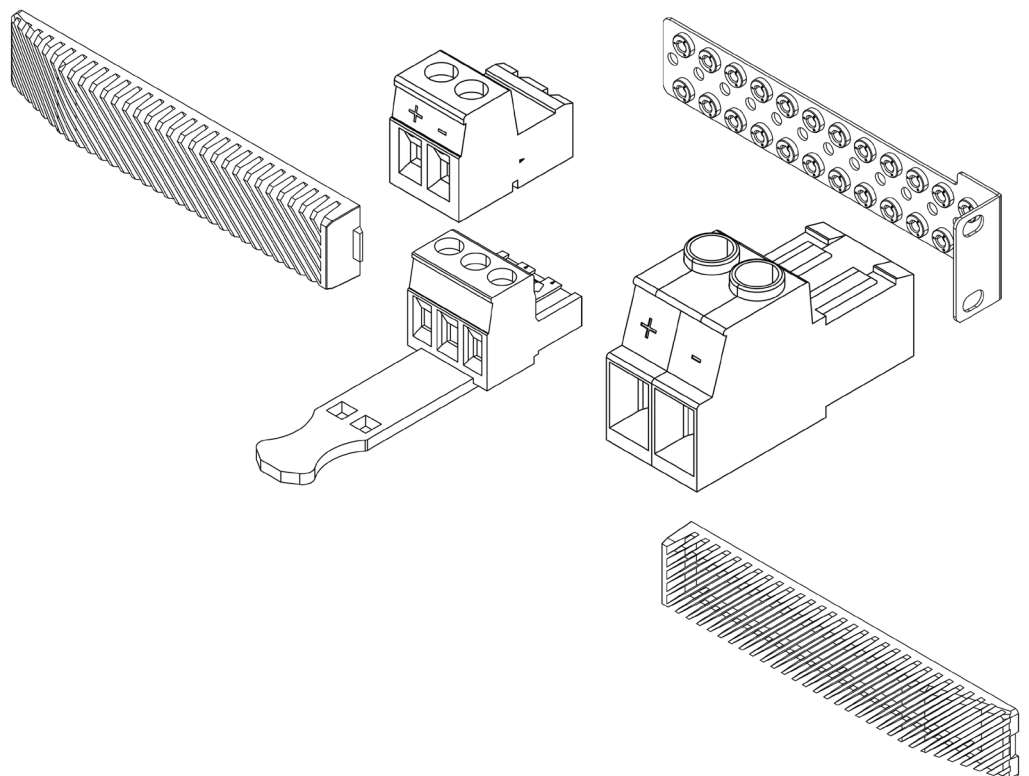
- ・電源ケーブル (アナログ入力用× 4、外部接続入出力ポート用× 1)
- ・クイックスタートガイド ( 英文 )、取扱説明書
- ・2 ピンユーロブロック出力コネクタ× 4
- ・取り外し、交換可能な前面パネルフィルター× 2
- ・3 ピンユーロブロック入力コネクタ× 5
- ・背面ラックサポート金具× 2

### ● 4 チャンネルモデル : Connect 354D/Connect 704D

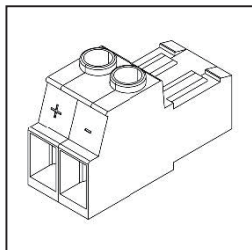
- ・電源ケーブル (アナログ入力用× 4、外部接続入出力ポート用× 1)
- ・クイックスタートガイド ( 英文 )、取扱説明書
- ・2 ピンユーロブロック出力コネクタ× 4
- ・取り外し、交換可能な前面パネルフィルター× 2
- ・3 ピンユーロブロック入力コネクタ× 5
- ・背面ラックサポート金具× 2

### ● 8 チャンネルモデル : Connect 88D/Connect 168D

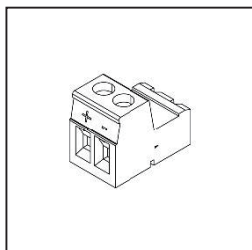
- ・電源ケーブル (アナログ入力用× 8、外部接続入出力ポート用× 1)
- ・クイックスタートガイド ( 英文 )、取扱説明書
- ・2 ピンユーロブロック出力コネクタ× 8(80W/160W)
- ・取り外し、交換可能な前面パネルフィルター× 2
- ・3 ピンユーロブロック入力コネクタ× 9
- ・背面ラックサポート金具× 2



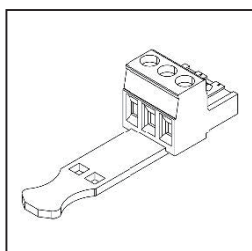
## ■アクセサリパーツ番号



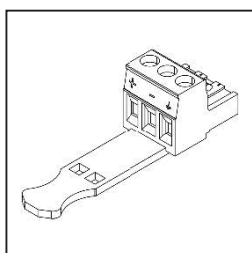
**2 ピンユーロブロック出力コネクタ**  
 パーツ番号 : CPP10001-1  
 ※ 350/700W のみ



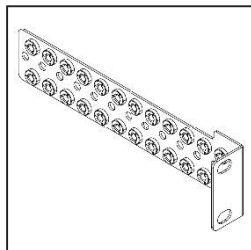
**2 ピンユーロブロック出力コネクタ**  
 パーツ番号 : CPP10006-1  
 ※ 80/160W のみ



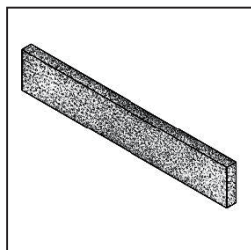
**3 ピンユーロブロック入力コネクタ**  
 パーツ番号 : CSP10006-1



**3 ピンユーロブロック入力コネクタ**  
 パーツ番号 : CSP10001-1



**背面ラックサポート金具**  
 パーツ番号 : MFM10003-1

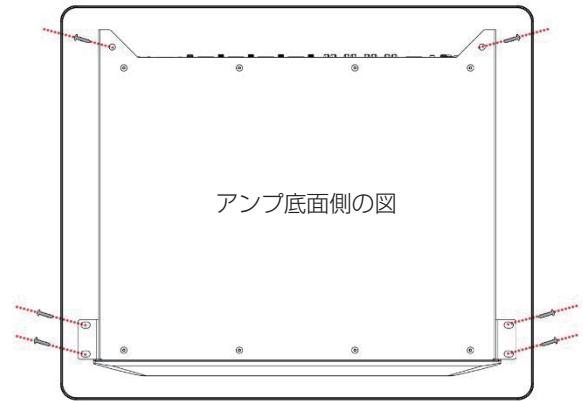
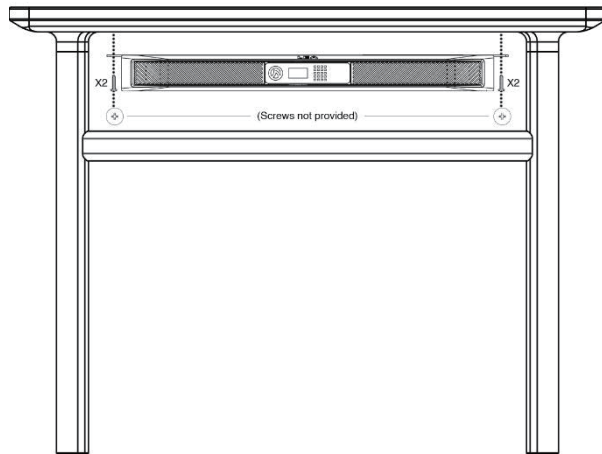


**フォームエアフィルター**  
 パーツ番号 : MDF10001-1

## ■機材の準備

### ●適切な設置

- ① LEA Connect Series は、標準的な EIA1U x19" ラックマウント製品です。
- ② 開梱した状態で、ラックの耳をラックに直接取り付けられます。
- ③ テーブルの下または壁に取り付ける場合は、ラックマウント金具を 90 度回転させて、本機を固定面に取り付けることができます。
- ④ 本機を確実に固定するため、背面ラックのサポート金具も利用することをお勧めします。



### ●電源投入

- ① 前面パネルには電源ボタンがありません。前面に配置しないことで、不用意な変更を防止する設計となっています。
- ② 電源を入れる場合は、背面の●アイコンを押します。このボタンを押すと、ボタン真下の LED が青色に点灯します。アンプの電源が入り、起動動作を開始します。
- ③ 本機の電源を切るには、再度●アイコンを押します。青色の LED が緑色に変わります。これでアンプは電源 Off 状態になります。  
※主電源を切断しても本機の電源も切ることができます。この場合は LED が完全に消灯します。本機の電源を入れ直すと、電源を切ったときの状態に戻ります。
- ④ 工場出荷時設定では、アナログ入力 1 が出力 1 に、アナログ入力 2 が出力 2 (他チャンネルも同様) に割り当てられています。

## ■ネットワークと Web UI：制御とモニタリング

アンプと通信して制御、モニタリングするには以下の 3 つの方法があります。

- ・ 内蔵の Wi-Fi アクセスポイントで接続（Wi-Fi アクセスポイントモード）
- ・ RJ45 端子で標準 10/100 高速イーサネットに接続（イーサネットモード）
- ・ アンプを会場内の Wi-Fi ネットワークに接続（Wi-Fi ネットワークモード）

### ①内蔵 Wi-Fi アクセスポイント (WAP)

内蔵の Wi-Fi アクセスポイントにより、ポイントツーポイント接続が可能です。これは、1 台の Connect Series アンプのみの通信を行うシステムです。

#### ・ WAP の使用

- ①背面パネルの Wi-Fi ボタンを押して Wi-Fi アクセスポイントを起動します。
- ②有効になると、前面 LCD に SSID と IP アドレスが表示されます。
- ③お使いの通信デバイス（電話、タブレット、コンピューター）をアンプの Wi-Fi ネットワークに接続します。
- ④前面パネル LCD からデバイスの Web ブラウザに IP アドレスを入力します。
- ⑤ Web UI を使用して制御とモニタリングを開始します。

### ② 10/100MB 高速イーサネット

イーサネットモードでは、Web UI に同時に複数台のアンプを表示できます。

#### ・ 10/100MB 高速イーサネットの使用

- ① Cat5e または Cat6A ケーブルを使用して有線ネットワーク経由で接続します。
- ②接続すると、前面 LCD に IP アドレスが表示されます。
- ③通信デバイス（電話、タブレット、コンピューター）をローカルエリアネットワークに接続し、前面パネル LCD からデバイスの Web ブラウザに IP アドレスを入力します。
- ④ Web UI を使用して制御とモニタリングを開始します。

※工場出荷時設定の場合は、アンプを DHCP スイッチに接続する必要があります。

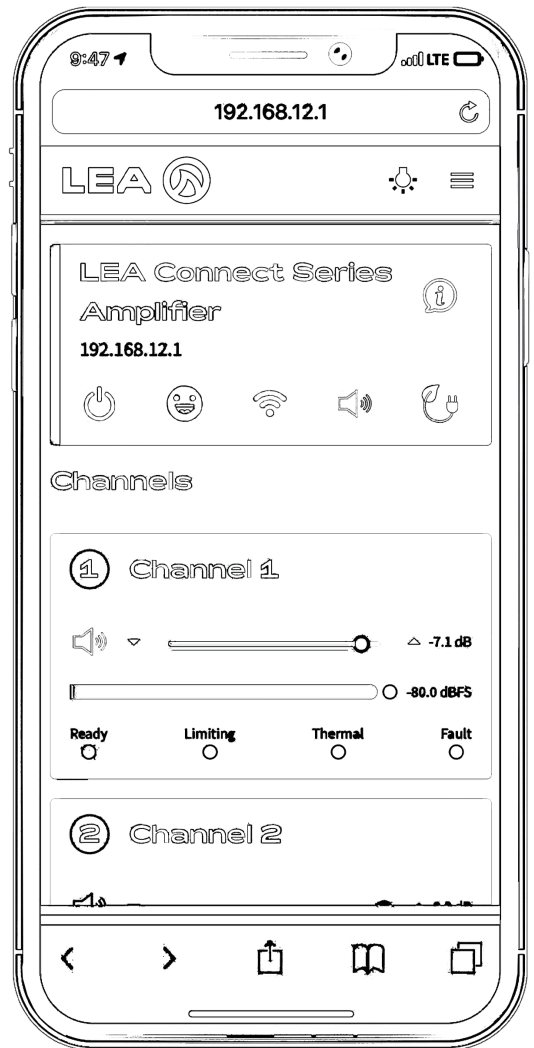
### ③ローカルエリア Wi-Fi ネットワーク

Wi-Fi ネットワークモードでは Web UI に同時に複数台のアンプを表示できます。

#### ・ ローカルエリア Wi-Fi の使用

- ① Web UI( 上記の WAP 指示と同じ ) に接続し、ネットワークメニューに移動します。
- ②「Wi-Fi Enabled」ボックスにチェックを入れます。
- ③接続する既存の Wi-Fi ネットワークの SSID を入力します（大文字と小文字が区別されます）。
- ④必要に応じてパスワードを入力し、アンプの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ情報を確認して「save」をクリックします。
- ⑤アンプで選択した既存の Wi-Fi ネットワークに通信デバイス（電話、タブレット、コンピューター）を接続します。
- ⑥ Web UI を使用して制御とモニタリングを開始します。

※リモート接続は 1 つの接続方法のみが使用可能です。Wi-Fi が有効な場合、イーサネット接続はシャットダウンされます。逆も同様です。



## ■ WEB UI : はじめに

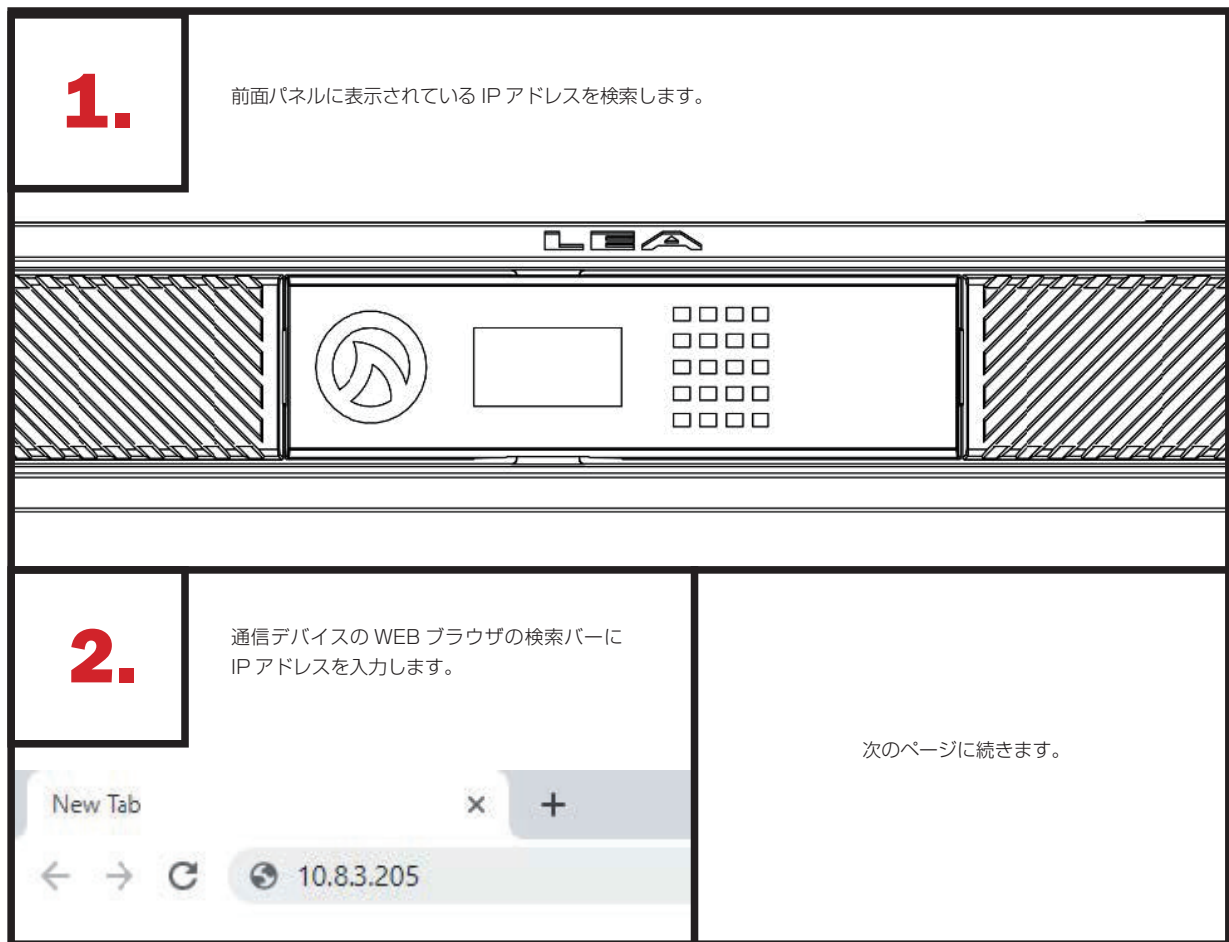
### ● Connect Series の制御およびモニタリング

Web UI の操作は、ほぼすべての操作を 3 クリックで完了できます。

まず、最も広い視点から、ネットワークに接続されたすべてのアンプの明確なステータスを確認できます。そのため、どのアンプがオンライン / オフラインであるか、電源投入されているかスタンバイモードであるか、エラーまたは障害のレポート、その他様々な状況を確認できます。

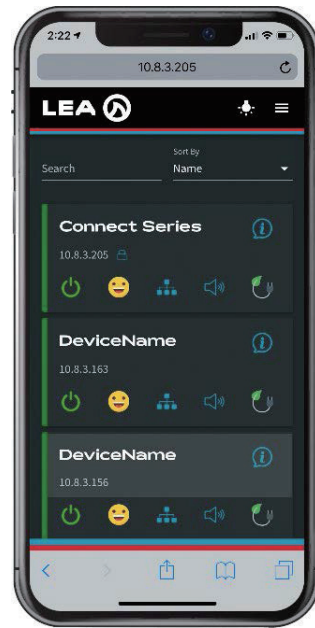
さらに 1 度クリックすると、選択したアンプ上のすべてのチャンネルのステータスを表示して、チャンネルの状況をすばやく監視できます。クリップインジケータ付きの出力メーター、Ready、Limiter、Thermal、Fault などのステータスインジケータ、クイック減衰レベル表示やチャンネルミュートボタンなどの表示です。2 回目のクリックで個々のチャンネルを選択すれば、制御とモニタリングを実行できます。

最後に、3 回目のクリックで、入力設定、シグナルジェネレーター、クロスオーバー、イコライザー、リミッター、および負荷監視などのチャンネル設定の表示および調整を開始する準備ができます。



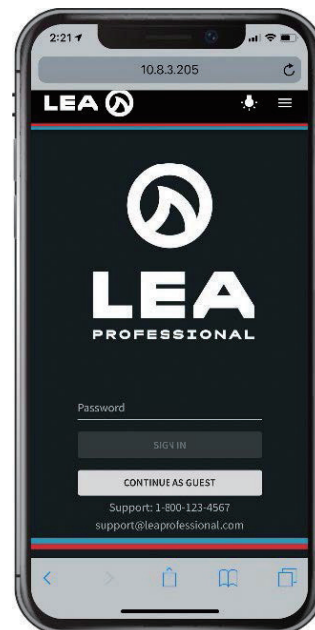
### 3.

Web UI が起動すると最初に表示される画面です。これは、ネットワークに接続されたすべてのデバイスを表示するホーム画面です。



アンプがすでにパスワード保護を設定している場合、ログイン画面が表示されます。正しいパスワードを入力する（またはゲストモードを選択する）と、上記のホーム画面に移動します。

※ゲストモードは読み取り専用であり、設定の変更はできません。

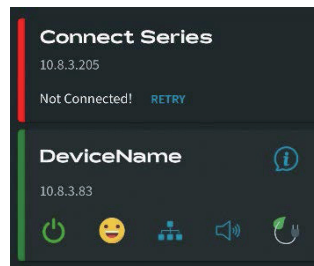


## ■ WEB UI：記号について

### オンライン / オフライン

赤色のライン：アンプがオフラインであることを示します

緑色のライン：アンプがオンラインであることを示します



### ミュート状態



チャンネルはミュートされていません



全チャンネルがミュート状態



ミュートされたチャンネルが存在します

### 電源の状態



アンプの電源が On になっています



アンプは自動スタンバイモードになっています



アンプはリモート On/Off モードで、POE がアクティブになっています

### ネットワークの状態



アンプは Wi-Fi アクセスポイントに接続されています



アンプは背面パネルのイーサネットポートから接続されています

### アンプステータス



通常の動作で、エラーや障害は発生していません



アンプはイベントをレポートしていますが、障害はありません



アンプにエラー、障害が発生しています

### その他

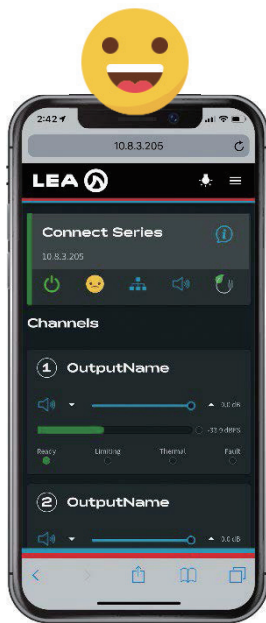


Green Menu 画面へのショートカットアイコン

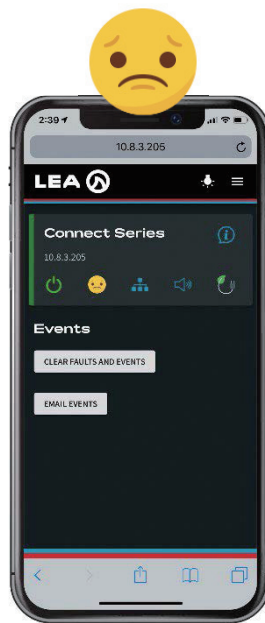


アンプ情報 (Amp Info) 画面へのショートカットアイコン

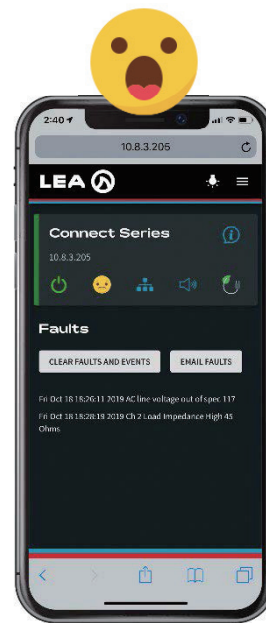
## ■ WEB UI : ショートカットボタン



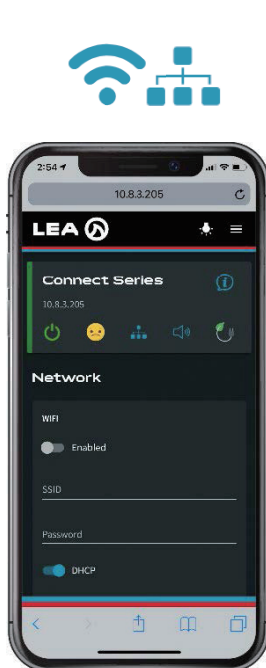
笑顔の絵文字を押すと、アンプの全チャンネルの拡大図が表示されます。



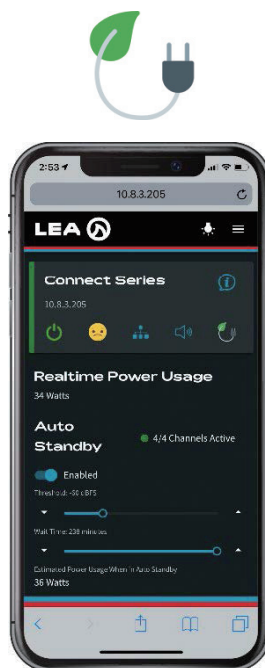
眉をひそめた絵文字を押すと、Event Log ページが表示されます。



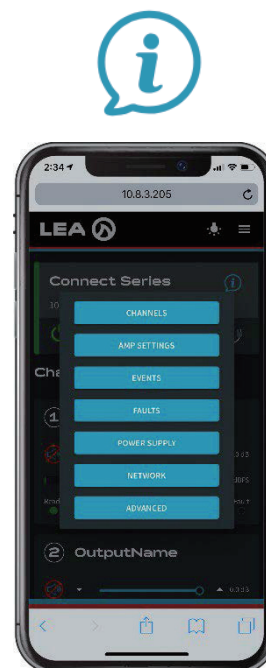
困り顔の絵文字を押すと、Fault Log ページに移動します。



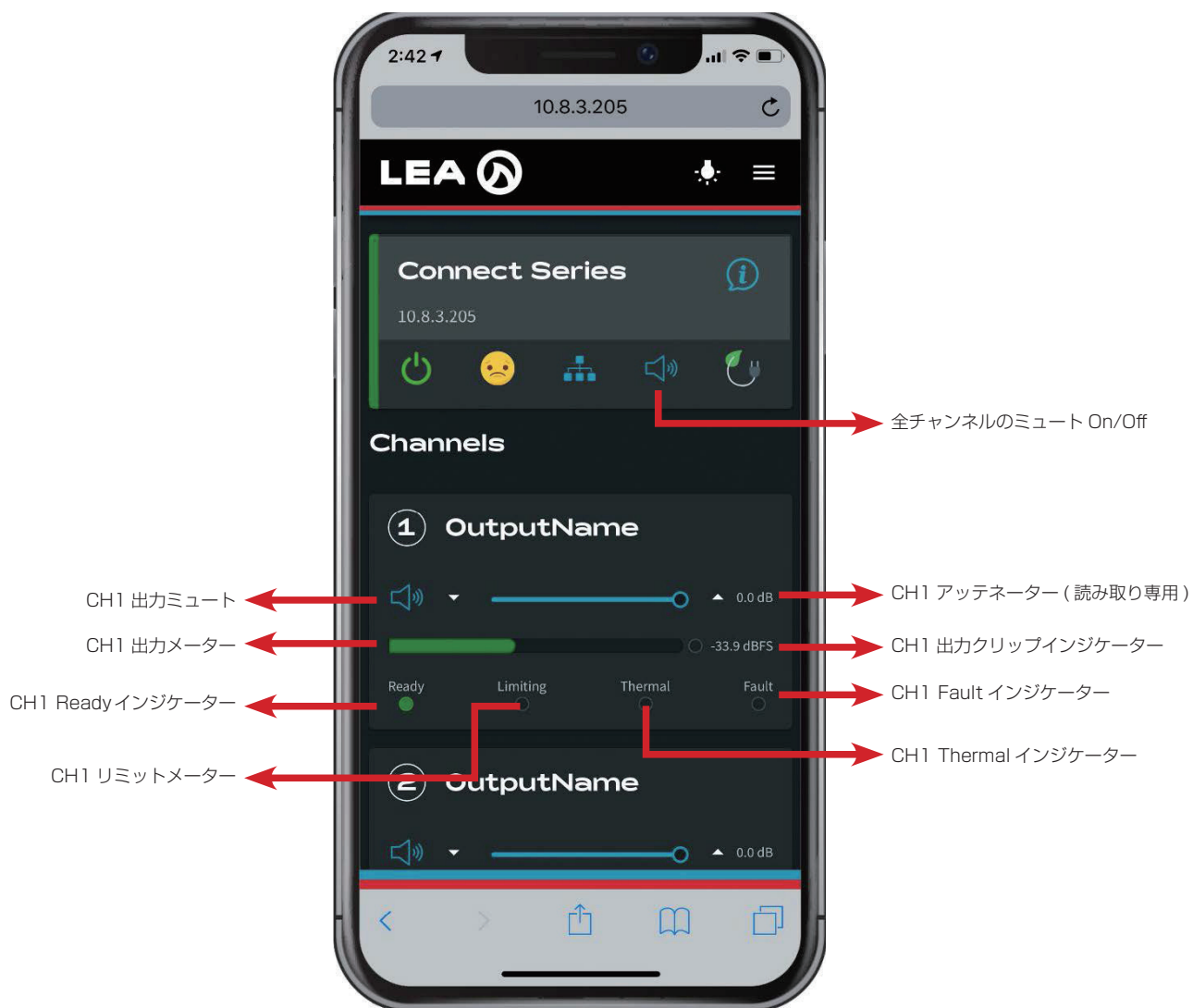
Wi-Fi または LAN アイコンを押すと、Network Setting ページが表示されます。



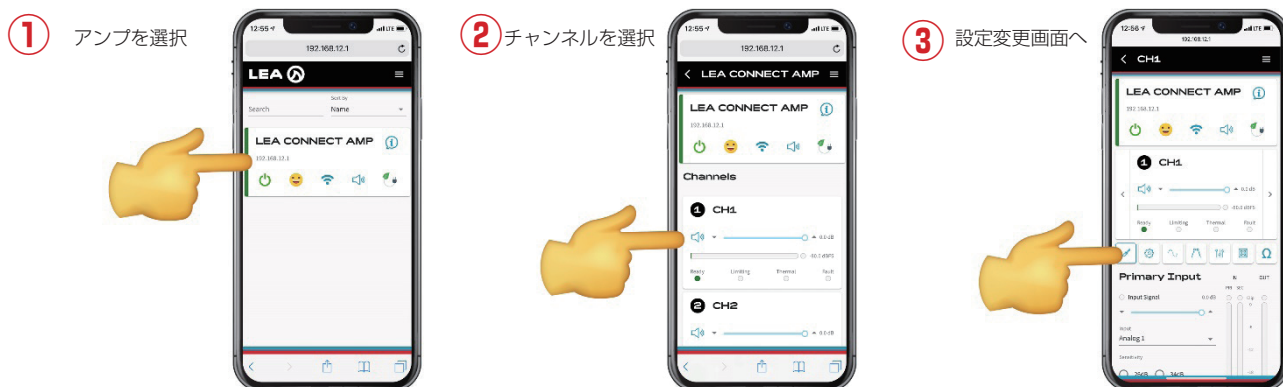
葉と電源コードのアイコンを押すと、Green Menu ページになります。



i アイコンを押すと、複数のアンプ情報を表示するポップアップメニューが起動されます。



## WebUI : たった 3 クリックですべてにアクセス



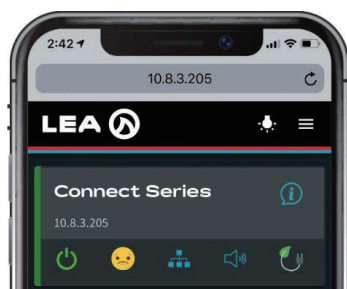
## アイコンをタップしてチャンネル設定を実行



●アンプ設定の保存

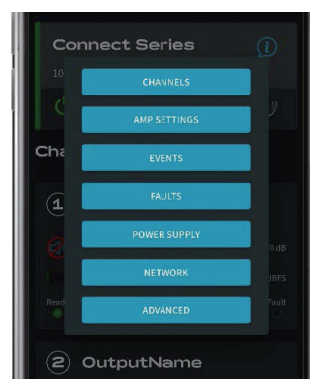
1.

アンプのメイン画面からiアイコンをクリックします。



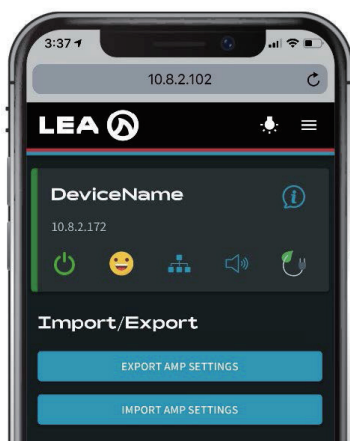
2.

ポップアップメニューからADVANCEDを選択します。



3.

EXPORT AMP SETTINGS  
をタップします。



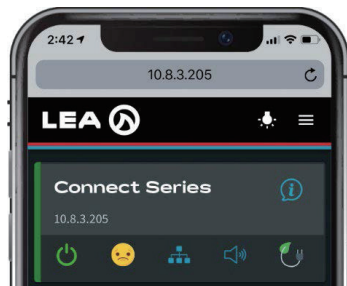
4.

Mac、Windows、またはAndroid デバイスに  
ファイルがダウンロードされます。

## ●アンプ設定の読み込み

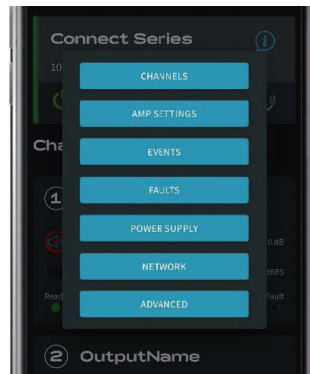
1.

アンプのメイン画面からiアイコンをクリックします。



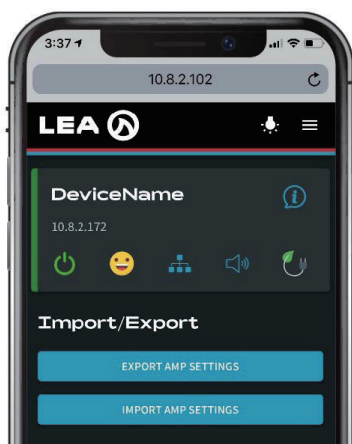
2.

ポップアップメニューからADVANCEDを選択します。



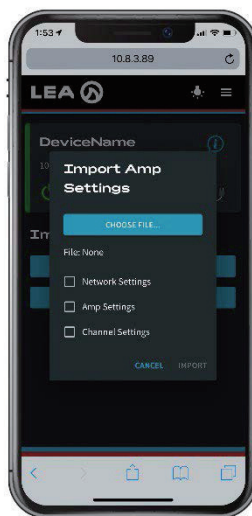
3.

IMPORT AMP SETTINGS をタップします。



4.

ファイルを選択し、必要な各ボックスをチェックしてインポートします。



### NETWORK SETTINGS

このチェックボックスには、Wi-Fi-SSID、SSID パスワード、DHCP、またはスタティックの情報が読み込まれます。スタティック IP の場合、アドレスとゲートウェイが読み込まれます。Ethernet : DHCP またはスタティックを選択します。スタティックの場合、IP アドレスとゲートウェイが読み込まれます。

### AMP SETTINGS

このチェックボックスは以下の情報を読み込みます。

Amp Name、Venue Name、Rack Name、Rack Position、Installer Name、Installer Contact Info、Date of Installation、Asset Tag Number、Power Supply Settings、Auto Standby Settings

### CHANNEL SETTINGS

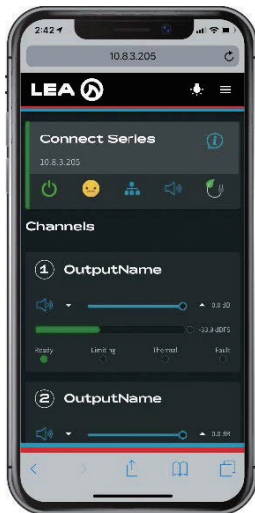
このチェックボックスには各チャンネルの以下の情報が読み込まれます。

入力セクション、シグナルジェネレーター、クロスオーバー、PEQ、リミッター、および読み込みページすべての設定。

## ●スピーカー調整データの保存

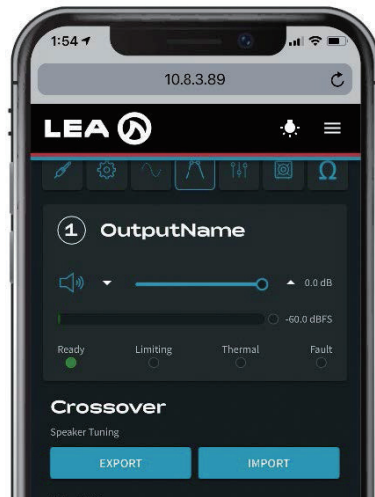
1.

アンプのメイン画面から、調整データを保存したいチャンネルを選択します。



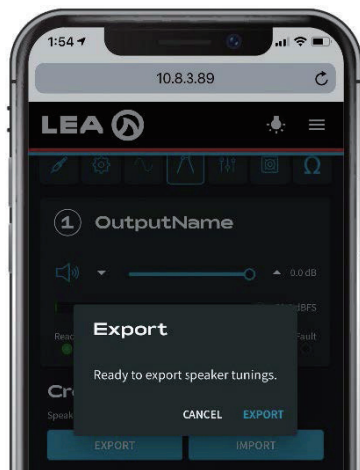
2.

CROSSOVER 設定ページに移動し、EXPORT を選択します。



3.

EXPORT を再度選択すると、設定がデバイスにダウンロードされます。



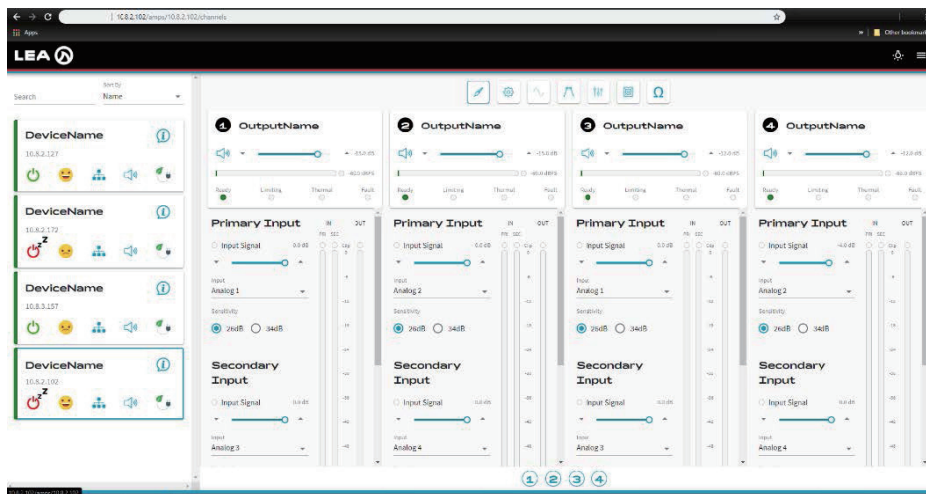
ダウンロード・ファイルには、入力ページ、設定ページ、シグナルジェネレーターページ、クロスオーバーページ、PEQ ページ、リミッターページ、および負荷モニタリングページのすべてのチャンネル情報が含まれています。

Mac、Windows、Android デバイスで使用可能です。

## ●スピーカー調整データの読込

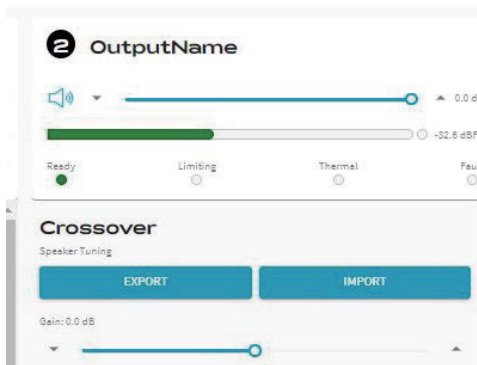
1.

アンプのメイン画面から、チューニングを保存するチャンネルを選択します。



2.

ポップアップメニューから  
ADVANCED を選択します。



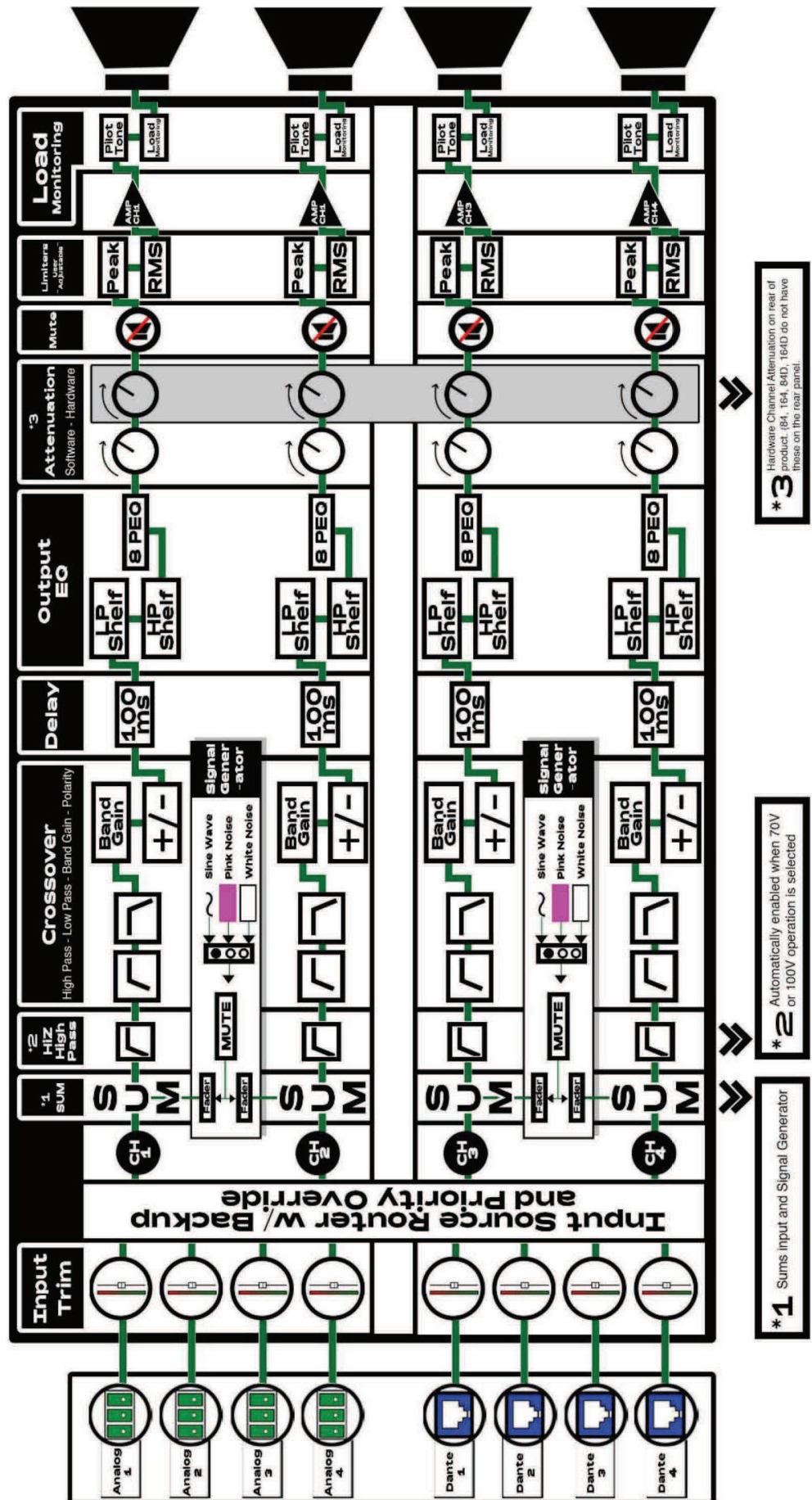
3.

CROSSOVER 設定ページに移動し、  
IMPORT を選択します。

呼び出しを行う機器から調整ファイル  
を選択することで、自動的に読込を開始し  
ます。

## ■ DSP ブロックダイアグラム

Connect Series は初めて開梱した時点から、Web UI に接続する必要なく、アナログオーディオ信号を入力から出力に送ることができます。工場出荷時設定ではアナログ 1 入力チャンネル 1 出力に、アナログ 2 入力はチャンネル 2 出力に、という形で送られます。出力減衰量は、背面パネルの回り防止式のポテンショメータを使って手動で制御できます。アンプに搭載された全機能を利用したい場合は、アンプに接続し、Web UI を使ってアンプの制御、モニタリングを行ってください。



## ■機能の詳細

### ●アナログ入力

入力感度を 34dB と 26dB から選択可能なバランスアナログ入力です。34dB モードでは、入力感度は 1.4VRMS で、LowZ モードと 70V モードでフル出力を達成できます。26dB モードでは、入力感度は 2.0VRMS で、100V モードでフル出力を達成できます。これらのモードは、Web UI の入力モードで選択できます。

### ●Dante 入力

Connect Series は、Dante Controller の機能をサポートし、48kHz または 96kHz モードのいずれかのデュアルリダンダント Dante ネットワークを構築できます。Dante チャンネルは Dante ネットワークでルーティングを設定し、Connect Series の Web UI で入力として選択できます。

### ●AES67 入力

Connect Series は、Dante Controller を介して AES67 の機能をサポートしています。Dante Controller 内の特定のアンプに AES67 を受け入れるように設定できます。Dante から AES67 に切り替えると、リセットが必要です。一度リセットすると、AES67 プロトコルを受け入れることができますようになります。

### ●優先入力ルーター

入力ルーターを使用すると、任意の入力を任意の出力に送れます。また、1 つの入力を複数の出力に送信したり、複数の入力を複数の出力に送信したりすることもできます。設定は出力に送信したい入力チャンネルを選択するだけです。

### ●ミュート

チャンネルのミュートは入力信号の後段にあります。これにより、出力段に向かう信号をミュートしながら、入力信号をまだ取得しているかどうかを UI で確認できます。

### ●LowZ/HiZ モード

本機は、Web UI 内でチャンネルごとの LowZ/HiZ を選択可能です。低インピーダンス負荷が必要な場合は、該当するチャンネルで LowZ モードを選択します。70V の負荷を実行する場合は、HiZ 70V を選択します。100V 負荷を実行する場合は、HiZ 100V を選択します。選択に基づいて、アンプは LowZ または HiZ に適した出力電圧と電流を設定します。

### ●HiZ モードハイパスフィルター

HiZ モードを選択すると、初期設定で 80Hz のハイパスフィルターが有効になります。このフィルターは上下に動かせるユーザー調整可能なフィルターです。このフィルターは、低い周波数を通過させないことで、70V または 100V スピーカーのトランスの飽和を避けるためのものです。このハイパスフィルターは、クロスオーバーセクションのハイパスフィルターとは別ものです。

### ●Smart Power Bridge

Smart Power Bridge は、従来のアンプのようにチャンネルを損失することなく、ブリッジ接続されたアンプ出力が可能な LEA 独自の技術です。チャンネルあたり 700W の電力定格を持つ Connect704 アンプの場合、Smart Power Bridge を有効にすると、そのチャンネルで 1400W の出力が得られ、その他の CH2 ~ 4 も利用できます。従来のアンプでは、ブリッジモードにすると 2 チャンネルを使用します。Smart Power Bridge は、出力チャンネルを犠牲にすることなく、ブリッジした出力チャンネルの利点を提供します。

### ●Channel Standby

オートスタンバイとは別に、Channel Standby 機能を使用すると、チャンネルの出力を手動で無効にできます。

### ●内蔵シグナルジェネレーター

シグナルジェネレーターを使用すると、テストや検証の目的でテスト信号を出力に送信できます。信号はピンクノイズ、ホワイトノイズ、正弦波のいずれかを選択できます。正弦波モードの場合は、希望の周波数を設定できます。

### ●ローパスクロスオーバーフィルター

ローパスフィルターは、指定したフィルター周波数より低い周波数を出力に通過させます。最大 48dB/oct で、Linkwitz-Riley、Butterworth の 3 種類のフィルタータイプが用意されています。

### ●ハイパスクロスオーバーフィルター

ハイパスフィルターは、指定したフィルター周波数よりも高い周波数を出力に通過させます。最大 48dB/oct で、Linkwitz-Riley、Butterworth の 3 種類のフィルタータイプが用意されています。

### ●バンドパスゲイン

バンドパスゲインは、クロスオーバーの後段に位置し、± 15dB のゲインをブーストまたはカットできます。

### ●出力極性 (Output Polarity)

クロスオーバーポイントの後段に位置し、出力信号の位相を反転できる極性設定です。

### ●ディレイ

Connect Series では 100ms のディレイを設定可能です。

### ●パラメトリックイコライザー

チャンネル当たり 8 個の調整可能なパラメトリックフィルターが利用可能です。

### ●スピーカーリミッター

スピーカーリミッターを使用すると、出力に接続したスピーカーを保護するため、出力電圧制限条件を適切に設定できます。VRMS リミッターの設定はオーバーヒートを防ぎ、V ピークリミッターの設定はスピーカーのオーバーエクサージョンを防ぎます。

### ●アンプ保護リミッター

アンプ自体を保護するために出力を制限する必要がある場合、アンプ保護リミッターは自動的に有効になります。アンプ保護リミッターは、アンプがその熱容量の上限で動作している場合、または AC 電圧降下が出力にフルパワーを供給できるスレッシュホールドを下回った場合、有効にできます。これは、アンプを安全に動作させ続けるための工場出荷時の設定です。

### ●リアルタイム負荷モニタリング

この機能により、リアルタイムで任意のチャンネルの負荷インピーダンスを監視できます。出力上に 5 つ以上の VRMS が存在すると、アンプは、各チャンネルのインピーダンスを自動的に試験し、その読み取り値を Web UI にレポートします。

### ●パイロットトーンモニタリング

この機能は入力信号を送る必要なく、出力に接続されたスピーカーのインピーダンスをモニターできるように、出力を通して感知できないトーンを送る機能です。

### ●スピーカー調整ファイルの保存と読込

Web UI にスピーカー調整ファイルを保存すると、チャンネルのクロスオーバー、PEQ、リミッター、および負荷モニターセクション内のすべての情報が保存されます。スピーカー調整ファイルを読み込むと、すべての情報がアンプチャンネルのクロスオーバー、PEQ、リミッター、負荷モニターセクションに読み込まれます。

### ●アンプ設定の保存と読込

Web UI でアンプ設定を保存すると、本体のすべての情報が保存され、最大 4ch のチャンネル情報が保存できます。

Web UI にアンプ設定を読み込むと、アンプからのすべての情報がロードされ、最大 4ch のチャンネル情報が読み込まれます。

## ● Dante/AES 設定

Dante Connect Series は、8 × 8 Dante と AES67 デジタルオーディオトランスポートの両方をサポートする Audinate Broadway モジュールを使用します。デジタルオーディオネットワークを設定するには、Audinate Dante Controller を使用します。Dante または AES67 ネットワークをセットアップしたら、LEA Connect Series Web UI の入力選択ページに進み、アンプのチャンネルに使用する Dante または AES67 入力を選択します。詳細な情報やダウンロードは以下の Dante Controller フリーソフトウェアを参照してください。

<https://www.audinate.com/products/software/dante-controller>

## ● サードパーティー製 API サポート

サードパーティー製のデバイスで制御を可能にする API は、以下の Connect Series 製品ページで入手できます。

[www.leaprofessional.com/products](http://www.leaprofessional.com/products)

運用するシステムの API が見つからない場合は、購入された販売店までご連絡ください。

## ● PFC 付ユニバーサルスイッチモード電源

Connect Series に設計された電源は、シングル段のインターリーブ PFC 電源です。PFC と絶縁段（通常は 2 つの別々の電源段）を 1 つのステージに合流した設計となっています。この構造により、電力レベルに対して設計をより小さく、より効率的に、より安価にします。LEA 製品に使用している PFC のタイプはアクティブ PFC です。

アクティブ PFC は、パッシブ PFC よりも多くの利点を有するため、パッシブ PFC よりもアクティブ PFC を採用しました。

- ・ユニバーサル入力を提供し、調整された出力電圧を生成
- ・アクティブ PFC は、電力の上昇に応じて小型軽量化
- ・広い負荷と入力範囲にわたって一定の力率を達成
- ・入力電流高調波を低減

## ■消費電力：熱特性

### Connect 704D @ 100VAC/50HZ

| 出力電力              | 8 Ω<br>4 x 700W |      | 4 Ω<br>4 x 700W |      | 2 Ω<br>4 x 350W |     | 70V<br>4 x 700W |      | 100V<br>4 x 700W |      |
|-------------------|-----------------|------|-----------------|------|-----------------|-----|-----------------|------|------------------|------|
| 消費電力              | アンペア            | W    | アンペア            | W    | アンペア            | W   | アンペア            | W    | アンペア             | W    |
| 1/3 電源出力          | 11.85           | 1182 | 12.44           | 1241 | 7.05            | 702 | 11.88           | 1185 | 11.94            | 1191 |
| 1/8 電源出力          | 5.05            | 501  | 5.36            | 532  | 3.33            | 327 | 5.02            | 498  | 4.87             | 482  |
| アイドル              | 0.91            | 76   | 0.93            | 78   | 0.93            | 78  | 0.93            | 78   | 0.93             | 78   |
| オートスタンバイ (全チャンネル) | 0.43            | 21   | 0.46            | 23   | 0.46            | 23  | 0.46            | 23   | 0.46             | 23   |
| ヒートパワー            | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr           | W    |
| BTU/Hr & W 1/3 電力 | 847             | 249  | 1043.8          | 307  | 799             | 235 | 856.8           | 252  | 877.2            | 258  |
| BTU/Hr & W 1/8 電力 | 513             | 151  | 618.8           | 182  | 686.8           | 202 | 503.2           | 148  | 448.8            | 132  |

### Connect 354D @ 100VAC/50Hz

| 出力電力              | 8 Ω<br>4 x 350W |     | 4 Ω<br>4 x 350W |     | 2 Ω<br>4 x 175W |     | 70V<br>4 x 350W |     | 100V<br>4 x 350W |     |
|-------------------|-----------------|-----|-----------------|-----|-----------------|-----|-----------------|-----|------------------|-----|
| 消費電力              | アンペア            | W   | アンペア            | W   | アンペア            | W   | アンペア            | W   | アンペア             | W   |
| 1/3 電源出力          | 6.25            | 622 | 6.22            | 619 | 3.75            | 371 | 6.05            | 602 | 5.94             | 592 |
| 1/8 電源出力          | 2.92            | 288 | 2.98            | 294 | 2.02            | 196 | 2.81            | 277 | 2.76             | 272 |
| アイドル              | 0.87            | 75  | 0.88            | 76  | 0.88            | 76  | 0.89            | 77  | 0.89             | 76  |
| オートスタンバイ (全チャンネル) | 0.39            | 19  | 0.41            | 20  | 0.42            | 20  | 0.42            | 20  | 0.42             | 20  |
| ヒートパワー            | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr           | W   |
| BTU/Hr & W 1/3 電力 | 530             | 156 | 520.2           | 153 | 469.2           | 138 | 462.4           | 136 | 428.4            | 126 |
| BTU/Hr & W 1/8 電力 | 384             | 113 | 404.6           | 119 | 367.2           | 108 | 346.8           | 102 | 329.8            | 97  |

### Connect 702D @ 100VAC/50Hz

| 出力電力              | 8 Ω<br>2 x 700W |       | 4 Ω<br>2 x 700W |      | 2 Ω<br>2 x 350W |       | 70V<br>2 x 700W |      | 100V<br>2 x 700W |       |
|-------------------|-----------------|-------|-----------------|------|-----------------|-------|-----------------|------|------------------|-------|
| 消費電力              | アンペア            | W     | アンペア            | W    | アンペア            | W     | アンペア            | W    | アンペア             | W     |
| 1/3 電源出力          | 5.93            | 592.5 | 6.22            | 622  | 3.53            | 352.5 | 5.94            | 594  | 5.97             | 597   |
| 1/8 電源出力          | 2.53            | 252.5 | 2.68            | 268  | 1.67            | 166.5 | 2.51            | 251  | 2.44             | 243.5 |
| アイドル              | 0.46            | 45.5  | 0.47            | 46.5 | 0.47            | 46.5  | 0.47            | 46.5 | 0.47             | 46.5  |
| オートスタンバイ (全チャンネル) | 0.22            | 21.5  | 0.23            | 23   | 0.23            | 23    | 0.23            | 23   | 0.23             | 23    |
| ヒートパワー            | BTU/Hr          | W     | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr          | W     | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr           | W     |
| BTU/Hr & W 1/3 電力 | 425             | 125   | 527             | 155  | 404.6           | 119   | 431.8           | 127  | 442              | 130   |
| BTU/Hr & W 1/8 電力 | 262             | 77    | 316.2           | 93   | 265.2           | 78    | 258.4           | 76   | 231.2            | 68    |

### Connect 352D @ 100VAC/50Hz

| 出力電力              | 8 Ω<br>2 x 350W |       | 4 Ω<br>2 x 350W |      | 2 Ω<br>2 x 175W |       | 70V<br>2 x 350W |       | 100V<br>2 x 350W |      |
|-------------------|-----------------|-------|-----------------|------|-----------------|-------|-----------------|-------|------------------|------|
| 消費電力              | アンペア            | W     | アンペア            | W    | アンペア            | W     | アンペア            | W     | アンペア             | W    |
| 1/3 電源出力          | 3.13            | 312.5 | 3.11            | 311  | 1.88            | 187.5 | 3.03            | 302.5 | 2.97             | 297  |
| 1/8 電源出力          | 1.46            | 146   | 1.49            | 149  | 1.01            | 101   | 1.41            | 140.5 | 1.38             | 138  |
| アイドル              | 0.44            | 43.5  | 0.44            | 44   | 0.44            | 44    | 0.45            | 44.5  | 0.45             | 44.5 |
| オートスタンバイ (全チャンネル) | 0.20            | 19.5  | 0.21            | 20.5 | 0.21            | 21    | 0.21            | 21    | 0.21             | 21   |
| ヒートパワー            | BTU/Hr          | W     | BTU/Hr          | W    | BTU/Hr          | W     | BTU/Hr          | W     | BTU/Hr           | W    |
| BTU/Hr & W 1/3 電力 | 269             | 79    | 265.2           | 78   | 238             | 70    | 234.6           | 69    | 217.6            | 64   |
| BTU/Hr & W 1/8 電力 | 197             | 58    | 207.4           | 61   | 193.8           | 57    | 176.8           | 52    | 173.4            | 51   |

**Connect 168D @ 100VAC/50HZ**

| 出力電力                  | 8 Ω<br>8 x 80W |     | 4 Ω<br>8 x 80W |     | 2 Ω<br>8 x 40W |     | 70V<br>8 x 80W |     | 100V<br>8 x 80W |     |
|-----------------------|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|-----------------|-----|
| 消費電力                  | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア            | W   |
| 1/4 電源出力              | 8.84           | 465 | 9.31           | 490 | 5.20           | 277 | 8.93           | 470 | 8.75            | 461 |
| 1/8 電源出力              | 4.80           | 256 | 4.94           | 263 | 2.94           | 159 | 4.76           | 254 | 4.63            | 247 |
| アイドル                  | 14.04          | 80  | 1.40           | 80  | 1.40           | 80  | 1.40           | 80  | 1.40            | 80  |
| オートスタンバイ (全チャンネル)     | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30            | 14  |
| ヒートパワー                | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr          | W   |
| BTU/Hr & Watts 1/4 電力 | 493            | 145 | 578            | 170 | 397.8          | 117 | 510            | 150 | 479.4           | 141 |
| BTU/Hr & Watts 1/8 電力 | 326            | 96  | 350.2          | 103 | 268.6          | 79  | 319.6          | 94  | 295.8           | 87  |

**Connect 88D @ 100VAC/50Hz**

| 出力電力                  | 8 Ω<br>8 x 80W |     | 4 Ω<br>8 x 80W |     | 2 Ω<br>8 x 40W |     | 70V<br>8 x 80W |     | 100V<br>8 x 80W |     |
|-----------------------|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|-----------------|-----|
| 消費電力                  | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア            | W   |
| 1/4 電源出力              | 4.80           | 256 | 5.04           | 268 | 2.99           | 162 | 4.85           | 259 | 4.76            | 254 |
| 1/8 電源出力              | 2.78           | 152 | 2.90           | 158 | 1.87           | 104 | 2.81           | 153 | 2.74            | 149 |
| アイドル                  | 1.40           | 80  | 1.40           | 80  | 1.40           | 80  | 1.40           | 80  | 1.40            | 80  |
| オートスタンバイ (全チャンネル)     | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30           | 14  | 0.30            | 14  |
| ヒートパワー                | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr          | W   |
| BTU/Hr & Watts 1/4 電力 | 326            | 96  | 367.2          | 108 | 278.8          | 82  | 336.6          | 99  | 319.6           | 94  |
| BTU/Hr & Watts 1/8 電力 | 245            | 72  | 265.2          | 78  | 217.6          | 64  | 248.2          | 73  | 234.6           | 69  |

**Connect 164D @ 100VAC/50Hz**

| 出力電力                  | 8 Ω<br>4 x 160W |     | 4 Ω<br>4 x 160W |     | 2 Ω<br>4 x 80W |     | 70V<br>4 x 160W |     | 100V<br>4 x 160W |     |
|-----------------------|-----------------|-----|-----------------|-----|----------------|-----|-----------------|-----|------------------|-----|
| 消費電力                  | アンペア            | W   | アンペア            | W   | アンペア           | W   | アンペア            | W   | アンペア             | W   |
| 1/4 電源出力              | 4.72            | 252 | 4.91            | 262 | 2.91           | 158 | 4.75            | 253 | 4.64             | 248 |
| 1/8 電源出力              | 2.68            | 146 | 2.80            | 152 | 1.77           | 99  | 2.70            | 147 | 2.67             | 145 |
| アイドル                  | 0.87            | 52  | 0.87            | 52  | 0.87           | 52  | 0.87            | 52  | 0.87             | 52  |
| オートスタンバイ (全チャンネル)     | 0.17            | 11  | 0.17            | 11  | 0.17           | 11  | 0.17            | 11  | 0.17             | 11  |
| ヒートパワー                | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr          | W   | BTU/Hr           | W   |
| BTU/Hr & Watts 1/4 電力 | 313             | 92  | 346.8           | 102 | 265.2          | 78  | 316.2           | 93  | 299.2            | 88  |
| BTU/Hr & Watts 1/8 電力 | 224             | 66  | 244.8           | 72  | 200.6          | 59  | 227.8           | 67  | 221              | 65  |

**Connect 84D @ 100VAC/50Hz**

| 出力電力                  | 8 Ω<br>4 x 80W |     | 4 Ω<br>4 x 80W |     | 2 Ω<br>4 x 40W |     | 70V<br>4 x 80W |     | 100V<br>4 x 80W |     |
|-----------------------|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|----------------|-----|-----------------|-----|
| 消費電力                  | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア           | W   | アンペア            | W   |
| 1/4 電源出力              | 2.68           | 146 | 2.80           | 152 | 1.83           | 102 | 2.72           | 148 | 2.67            | 145 |
| 1/8 電源出力              | 1.69           | 95  | 1.73           | 97  | 1.27           | 73  | 1.69           | 95  | 1.68            | 94  |
| アイドル                  | 0.87           | 52  | 0.87           | 52  | 0.87           | 52  | 0.87           | 52  | 0.87            | 52  |
| オートスタンバイ (全チャンネル)     | 0.17           | 11  | 0.17           | 11  | 0.17           | 11  | 0.17           | 11  | 0.17            | 11  |
| ヒートパワー                | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr         | W   | BTU/Hr          | W   |
| BTU/Hr & Watts 1/4 電力 | 224            | 66  | 244.8          | 72  | 210.8          | 62  | 231.2          | 68  | 221             | 65  |
| BTU/Hr & Watts 1/8 電力 | 187            | 55  | 193.8          | 57  | 180.2          | 53  | 187            | 55  | 183.6           | 54  |



TM

**LEA**  
**PROFESSIONAL**

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。

***HIBINO***

ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563  
E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <https://www.hibino-intersound.co.jp/>